

取扱いの趣旨

入院患者に対する眼科用薬については、薬効・薬理から有効性があると判断される傷病名又は症状詳記等の記載のない場合は原則として認められない。

支払基金が公表している取扱いの全文

【投薬】

《平成29年4月24日》

2 入院患者に対して、該当する傷病名の記載のない眼科用薬の算定について

○ 取扱い

入院患者に対して、薬効・薬理から有効性があると判断される傷病名又は症状詳記等の記載のない眼科用薬は原則として認めない。

○ 取扱いを作成した根拠等

眼科疾患の種類・症状は様々であり、それらの原因や病状・病態に合わせ多種多様な眼科用薬が保険収載されている。

レセプトの記載内容を通覧して、該当する傷病名等がなく、また、該当する症状が類推できない場合は、事例ごとに判断するものであり、一律にその投与を認めるには問題があるとする。

したがって、入院患者であっても、薬効・薬理から有効性があると判断される傷病名又は症状詳記等の記載のない眼科用薬は原則として認められない。

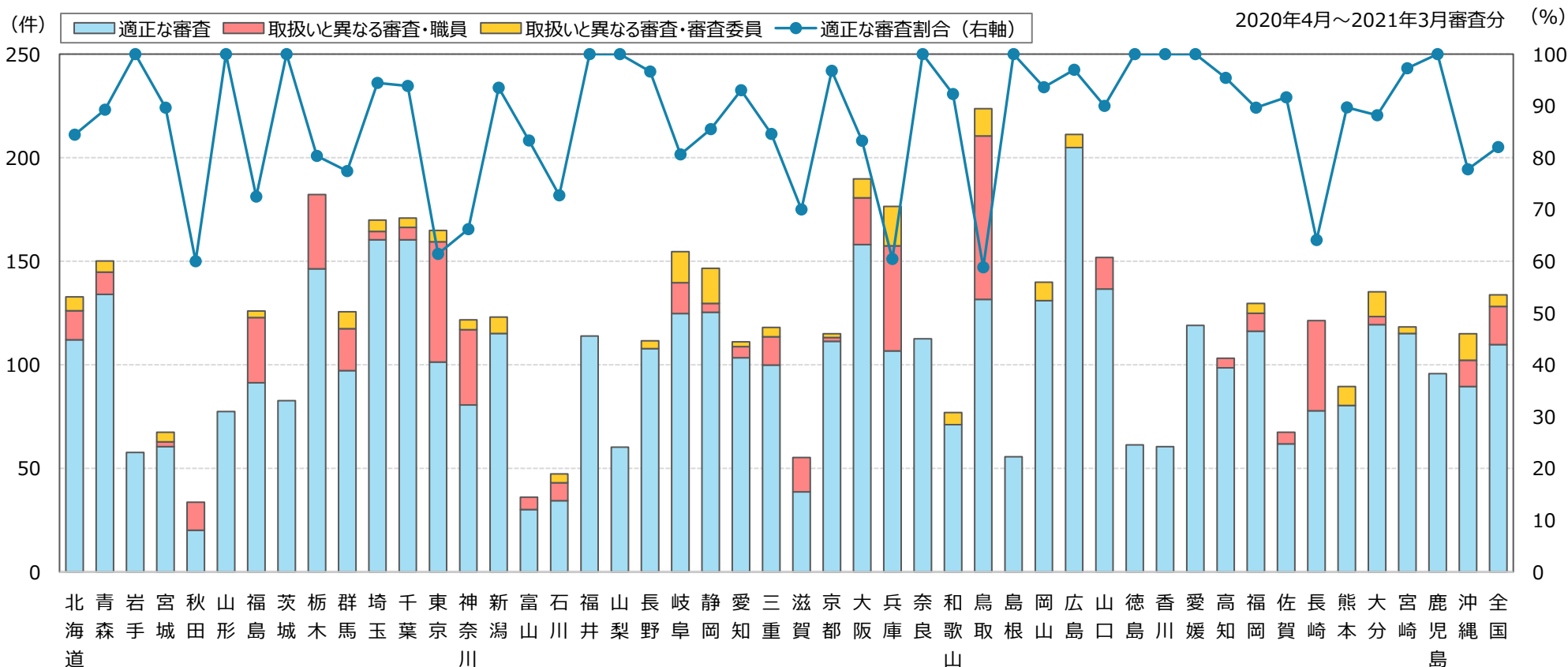
グラフの見方

1 棒グラフ（該当レセプトの審査結果）

入院中の患者で眼科用薬を算定しているレセプト1万件当たり、条件（入院中の患者で眼科用薬の適応傷病名がなく眼科用薬を算定）に該当するレセプト件数

2 折れ線グラフ

検証の結果、適正な審査をしている割合（全国 82.07%）



【該当件数】入院中の患者で眼科用薬の適応傷病名がなく眼科用薬を算定しているレセプト件数

検証結果及び対応状況

検証観点	特に検証を要する支部	備考
①査定・返戻割合が低い支部	滋賀、石川、宮崎、岡山、埼玉、島根、長崎	査定・返戻割合の低い順
②請求どおり・職員	鳥取、埼玉、東京、栃木、兵庫、山口、岡山	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	静岡、兵庫、三重、長野、岡山、岐阜、大分	〃

○特に検証を要する支部の評価及び対応状況

①査定・返戻割合が低い支部

【適正な審査割合：100%】

- 島根

【適正な審査割合：100%未満】

- 滋賀、石川、宮崎、岡山、埼玉、長崎

②請求どおり・職員が多い支部

【取扱いと異なる審査：なし（適正な審査）】

- 岡山

【取扱いと異なる審査：あり】

- 鳥取、埼玉、東京、栃木、兵庫、山口

③請求どおり・審査委員が多い支部

【取扱いと異なる審査：あり】

- 静岡、兵庫、三重、長野、岡山、岐阜、大分

■①から③を通して、適正な審査と判断した主な理由

請求どおりと判断したレセプトの多くは、眼科周術期の無菌化療法及び術後創に対する抗炎症目的の使用であり、眼科用薬の効能・効果や薬理作用等から、適正な審査と判断したもの ⇒対応なし

: 職員及び審査委員の認識誤り（取扱いの失念、不知等）
⇒上司の教育及び審査委員長から連絡・再周知により是正

: 職員の認識誤り（取扱いの失念、誤解等によるCCの解除）
⇒上司の教育により是正

: 審査委員の認識誤り（取扱いの不知等により医学的判断を誤ったもの）
⇒審査委員長から連絡・再周知により是正

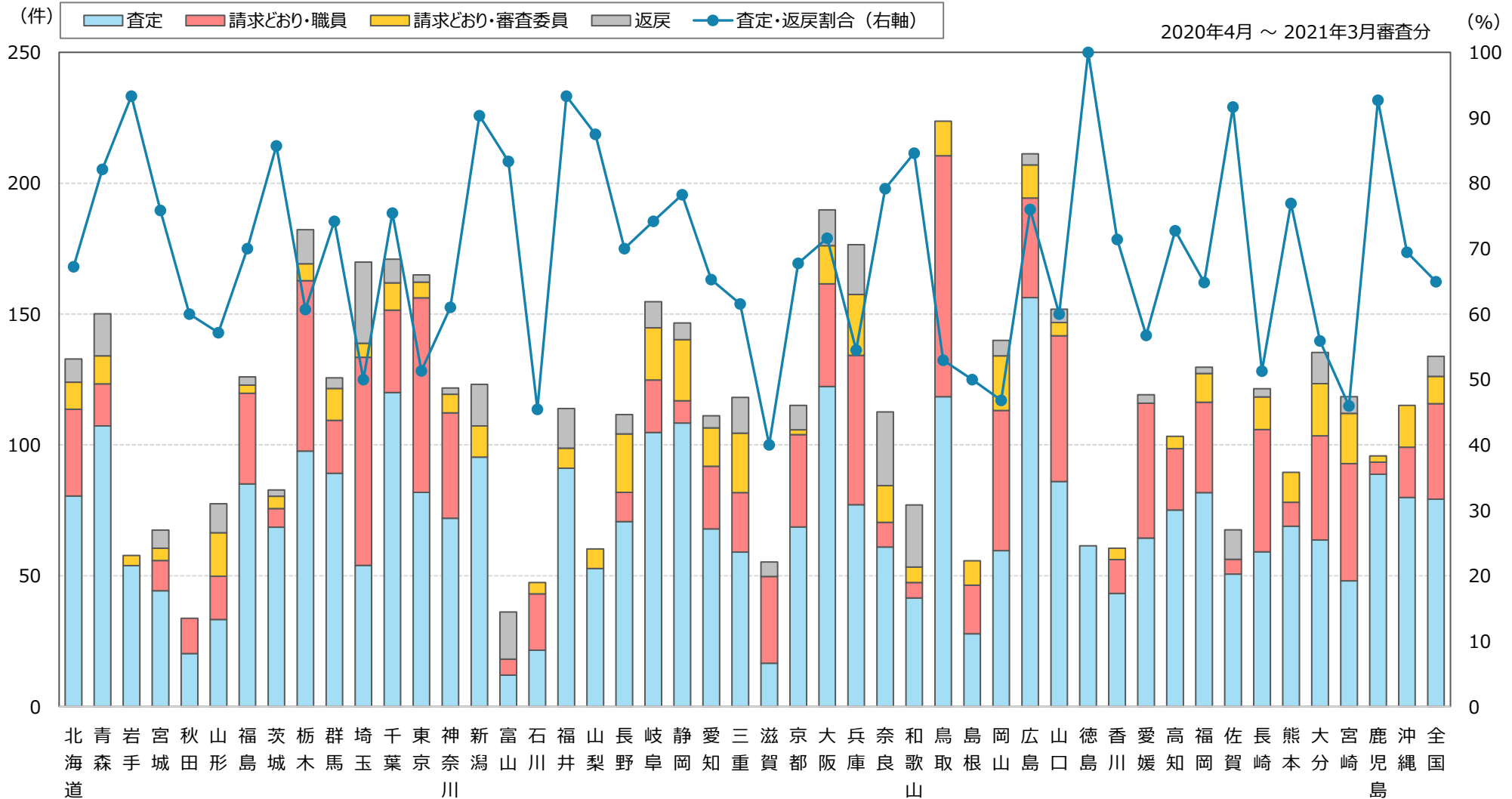
該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数2,951件のうち、**2,422件（82.07%）**が適正な審査結果（検証前は64.96%）
CCの解除等による誤処理が529件（17.93%）

⇒概評：請求どおり（1,034件）を検証の結果、適正審査と確認されたレセプトは傷病名やコメントから、眼科周術期の無菌化療法等の患者に対して、眼科用薬を必要とした事例であった。

支部	検証結果										
	該当件数 計	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 (CC解除等の誤処理)			
		適正 審査 合計	適正 審査 の割合	査定・返戻		請求どおり	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員	
01 北海道	180	152	84.44%	109	12	121	31	28	15.56%	19	9
02 青森	28	25	89.29%	20	3	23	2	3	10.71%	2	1
03 岩手	15	15	100.00%	14	0	14	1	0	0.00%	0	0
04 宮城	29	26	89.66%	19	3	22	4	3	10.34%	1	2
05 秋田	5	3	60.00%	3	0	3	0	2	40.00%	2	0
06 山形	14	14	100.00%	6	2	8	6	0	0.00%	0	0
07 福島	40	29	72.50%	27	1	28	1	11	27.50%	10	1
08 茨城	35	35	100.00%	29	1	30	5	0	0.00%	0	0
09 栃木	56	45	80.36%	30	4	34	11	11	19.64%	11	0
10 群馬	31	24	77.42%	22	1	23	1	7	22.58%	5	2
11 埼玉	126	119	94.44%	40	23	63	56	7	5.56%	3	4
12 千葉	114	107	93.86%	80	6	86	21	7	6.14%	4	3
13 東京	415	255	61.45%	206	7	213	42	160	38.55%	146	14
14 神奈川	154	102	66.23%	91	3	94	8	52	33.77%	46	6
15 新潟	31	29	93.55%	24	4	28	1	2	6.45%	0	2
16 富山	6	5	83.33%	2	3	5	0	1	16.67%	1	0
17 石川	11	8	72.73%	5	0	5	3	3	27.27%	2	1
18 福井	15	15	100.00%	12	2	14	1	0	0.00%	0	0
19 山梨	8	8	100.00%	7	0	7	1	0	0.00%	0	0
20 長野	30	29	96.67%	19	2	21	8	1	3.33%	0	1
21 岐阜	31	25	80.65%	21	2	23	2	6	19.35%	3	3
22 静岡	69	59	85.51%	51	3	54	5	10	14.49%	2	8
23 愛知	144	134	93.06%	88	6	94	40	10	6.94%	7	3
24 三重	26	22	84.62%	13	3	16	6	4	15.38%	3	1

支部	検証結果										
	該当件数 計	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 (CC解除等の誤処理)			
		適正 審査 合計	適正 審査 の割合	査定・返戻		請求どおり	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員	
25 滋賀	10	7	70.00%	3	1	4	3	3	30.00%	3	0
26 京都	62	60	96.77%	37	5	42	18	2	3.23%	1	1
27 大阪	377	314	83.29%	243	27	270	44	63	16.71%	45	18
28 兵庫	167	101	60.48%	73	18	91	10	66	39.52%	48	18
29 奈良	24	24	100.00%	13	6	19	5	0	0.00%	0	0
30 和歌山	13	12	92.31%	7	4	11	1	1	7.69%	0	1
31 鳥取	17	10	58.82%	9	0	9	1	7	41.18%	6	1
32 島根	6	6	100.00%	3	0	3	3	0	0.00%	0	0
33 岡山	47	44	93.62%	20	2	22	22	3	6.38%	0	3
34 広島	100	97	97.00%	74	2	76	21	3	3.00%	0	3
35 山口	30	27	90.00%	17	1	18	9	3	10.00%	3	0
36 徳島	9	9	100.00%	9	0	9	0	0	0.00%	0	0
37 香川	14	14	100.00%	10	0	10	4	0	0.00%	0	0
38 愛媛	37	37	100.00%	20	1	21	16	0	0.00%	0	0
39 高知	22	21	95.45%	16	0	16	5	1	4.55%	1	0
40 福岡	165	148	89.70%	104	3	107	41	17	10.30%	11	6
41 佐賀	12	11	91.67%	9	2	11	0	1	8.33%	1	0
42 長崎	39	25	64.10%	19	1	20	5	14	35.90%	14	0
43 熊本	39	35	89.74%	30	0	30	5	4	10.26%	0	4
44 大分	34	30	88.24%	16	3	19	11	4	11.76%	1	3
45 宮崎	37	36	97.30%	15	2	17	19	1	2.70%	0	1
46 鹿児島	41	41	100.00%	38	0	38	3	0	0.00%	0	0
47 沖縄	36	28	77.78%	25	0	25	3	8	22.22%	4	4
全国	2,951	2,422	82.07%	1,748	169	1,917	505	529	17.93%	405	124



【該当件数】入院中の患者で眼科用薬の適応傷病名がなく眼科用薬を算定しているレセプト件数